

# 一針一針を丹念に 縫い上げる革製品づくり

ターキーズの瀧本圭二取締役の作る革製品は、手縫いがこだわりです。その理由を「革製品は本来使い込むほどに色合いに深みや味わいが出てくるもの。ずっと愛着をもって使い続けて欲しいから強度のある手縫いで作りたかった」と語ります。

使用する革も、化学処理をした革ではなく植物タンニンを使ったなめし加工の革です。使っていくほどに艶色に変わって独特の魅力が出てきます。表から見えない裏地も布地ではなく、革を極限まで薄く加工して使います。少しでも長く使ってもらおうと、見えないところも丁寧に作り上げるのが瀧本さんの流儀です。

瀧本さんは独学で革製品づくりを習得してきました。お客さまからのオーダーに、一つひとつ課題をみつけながら進化してきたそうです。ホームページで制作プロセスを公開しているのも、「自分が身につけたことを発信していかないと、次につながらないと想うから」と言います。



オーダー製品には、完成までのプロセスを伝える付録が添えられる

## ここがすごい!! 手縫いだからこそ クオリティ高いものに

瀧本さんがもっともこだわるのは、一針一針を丹念に縫い上げる手縫いです。ミシンで縫うのに比べるとはるかに時間はかかりますが、手縫いにするだけで強度がまったく違います。2本の糸で8の字に縫っていくことで1カ所切れてもバラバラになることがないうえ、ミシンでは縫いにくい金具の入るところも手縫いなら縫い込むこともできるからです。

「かといって手作り感いっぱいに見せるのではなく、手縫いだからこそクオリティの高いものを追求したものにしたい」と瀧本さんは語ります。



両側から2本の針を通す。手縫いの作業に欠かせない道具も自作



財布やカードケースなどの小物以外にステーションナリーやバッグも。お店の雰囲気合わせた革製メニューカバーを作りたいというオーダーにも応える



革の表情はデザインの大切な要素



手縫いの魅力を味わえるカラフルな財布

### 株式会社ターキーズ

www.turkeys.co.jp

**代表者** 瀧本 修二  
**所在地** 世田谷区深沢3-16-8  
境ハイム1階  
**設立** 平成9年(1997年)  
**主な事業** 皮革製品制作・販売、  
革製品の制作教室  
**連絡先** ☎03-5706-0266



## VOICE ものづくりは 出会いがあっておもしろい

この仕事をしなければ接点のなかった、いろいろな職業、年齢、性別の方に出会うことができるというのが魅力です。贈り物に自分の作った物を選んでもらえたときには、こちらまでお祝いごとに関われた楽しさでわくわくします。



瀧本圭二取締役